

令和7年度 保育所における自己点検・自己評価

たちばな保育園

◎保育目標について

- ・保育目標を検討しているがそれが達成しているか全職員で話し合う時間が少なかった。
- ・職員会議やクラス会議を定期的に行い職員間で共有できるようにしている。新年度前に勉強会を行うことで前年度の反省や改善策を話し合うことができた。(2名)
- ・途中入職の方もいるのでその都度、ちょっとした勉強会が行えると良いと思う。
- ・「5つの心を大切に」全職員が理解していると思う。再確認として年に1度の勉強会でも資料に目を通す。
- ・クラスで決めたことは細かく確認し合いながら進めることができた。
- ・共通理解ができていない時があった。
- ・先生たちの連携が取れていて共通理解ができていていると思う。
- ・勉強会やクラス会議、職員会議を通して5つの保育の柱を確認し合い、共通理解ができた。
- ・前年度を参考にしながら保育を考えることができた。
- ・クラス会議を定期的に行い、クラスで共通理解ができていた。

◎保育について

- ・自分の仕事について自問自答したり、考える機会が多くある。クラスに入っていく中で自身自身の考えを入れた保育をしても良いと思う。
- ・年齢に合わせた保育を考え、環境を整えて行っている。
- ・保育に入ることが少なかった為、入った時にはしっかり子ども達に添った保育をしていかなければならないと思った。
- ・子どもの興味や発達に合わせて玩具選びや配置など気を付ける事ができた。
- ・園児一人ひとりに適した保育が行われている。
- ・道具がそのまま棚が乱れてる等、気づいた人が片付けるよう意識し環境を整えている。
- ・素材の確保の不備が多々あったので前もってしっかり確認しておくべきだったと反省した。
- ・クラス全体で話し合いながら月の目標や年間目標を達成する為に援助をしていった。(2名)
- ・導入や保育の流れがスムーズになるような環境の構成を行うことができた。
- ・一人ひとりの個人差をしっかり把握しながら進めていけると良いなと思う。
- ・様々な保育を取り入れて、保育の幅を広げることが出来た。
- ・毎月、保育計画を準備し、保育を提供することが出来ている。
- ・廃材あそび等、色々な材料を使った遊びもある。
- ・保育計画が見やすく、また見ただけで楽しそうだなと思って良いと思った。
- ・素材や用具の管理の仕方や使い方、片づけの仕方を見直していきたい。
- ・保育で困ったことがあればクラスの先生に相談してアドバイスをもらって進めることができた。

- ・毎月の制作活動は年度初めにある程度の計画を立てて、変更することもあったがスムーズにできた。

◎日時程

- ・クラス間での話し合いもできているようでスムーズである。
- ・一日の保育はスムーズに行われている。(2名)
- ・現行で良いが人数の増加や月齢に合わせて都度改善した方が良い。
- ・日にちや活動によって臨機応変にできている。
- ・クラスの職員と流れを話し合い子どもの特徴を生かして作った。
- ・仕事の役割・流れが決められており、良いと思う。(2名)

◎行事について

- ・クラスによって忙しくなる事もあるが全体的に連携も取れていて、話し合いもできている。
- ・職員会で話し合い連携を取りながら行事や準備を行えていると思う。
- ・行事に向けて計画的に進めることができた。前年度の反省点も踏まえて実践できたと思う。
- ・保護者の要望や意見等を行事に反映させており良い。
- ・季節の行事や毎月の誕生会など実施しているので数は適切。(2名)
- ・保護者が見るだけの行事ではなく、参加をしたり一緒に何かをするものが多く、親子の触れ合いの場となっている。又、発達に応じて各クラスが工夫している。
- ・行事を通して子ども達の成長が見られる。
- ・1つ1つの行事に向け、職員・子どもと楽しみながら行えた。
- ・行事も子どもの月齢に合わせて保育者間で話し合いながら行うことができた。
- ・行事に追われてしまい、話し合いの時間が持てないままになってしまうことがあるので、必ず反省点を出し合う時間が作れると良いなと思う。
- ・季節に合わせて行事が設定されているので良い。その都度担当が集まって話し合いをしたり、振り返りもできている。
- ・毎月行際に行ったり、クッキングを行ったりと行事が多く良いと思った。また、誕生会は保育だけでなく調理も加わって盛り上げているのがすごいと思った。(2名)
- ・保護者からの要望等はしっかりと受け入れ、取り入れられる内容については検討している。
- ・天候によって内容の変更もあったが、その都度話し合いを行い意見を出し合った。
- ・運動会、おゆうぎ会の他ににこにこ祭りや祖父母ふれあい会、むかばき、おまつりごっこなど、園児や保護者が楽しめる行事がたくさんある。
- ・早めにクラスや行事担当と話し合いの場を作ることができ、スムーズに進める事ができた。

◎分掌・体制

- ・段取りがしっかりとしている為、職員間の連携が取りやすい。
- ・他クラスにも入ったり協力しながら保育ができていると思う。
- ・仕事量が多い人と少ない人、進んで手伝ってくれる人と、頼まないとしてくれない人がいるように思う。

- ・主幹保育教諭やリーダーを中心にやるべきことや職務内容などが分かる。
- ・こまめなリーダー会をして、全体で進めたいことを把握できていればと思った。
- ・職員全体で協力している。
- ・子どもの人数をみてクラスに入ってもらったり入ったりしながら協力できた。
- ・行事等、スムーズに進めることができる体制だった。(3名)
- ・フリーがいてくれることでグループ活動も成り立っている。
- ・係や仕事の分担がしっかりできているので、早めの準備が行えた。
- ・主・副・雑の役割分担で仕事内容が分かれ、一人一人がその仕事を責任もって行っている。

◎運営

- ・各クラス又、一人ひとりが役割の理解ができており協力し合いながら仕事ができていると思う。
- ・クラス会議の回数をもっと増やしたい。他のクラスでもアドバイスし合い、より良い方法を考えていけていたと思う。(2名)
- ・定期的に会議が行われていて良いと思った。(2名)
- ・大きい行事前はクラス会議や職員会議を行っているので全体の様子が理解でき協力もしやすくなっていたので良かった。
- ・時間を見つけて話し合いを行い、協力していく体制が取れている。
- ・それぞれが臨機応変に対応することが出来ている。
- ・職員会議の数が少し足りないように感じた。もう少し取り入れてもいいのかなと思った。
- ・職員会議、給食会議があり情報の共有、目標に向けた取り組みが出来ていて良いと思う。
- ・分からない事を先輩方に聞くと快く教えて下さってありがたいと思う。

◎年齢別・クラス経営

- ・目標は設定できているが達成されたかの確認が出来ていないので報告する機会をつくっていく必要があると思う。
- ・クラス会議を行うことでクラス全体の目標や意義を共有・理解しながら保育を進めることができた。
- ・0・1・2は担当制で横割りだが、異年齢児と遊んだり、戸外で関わる時間を作っていくことができた。2, 3ヶ月に1度ふれあい遊びなど10～15分でいいので関わる時間を設けも良いと思った。
- ・クラスで目標にしたり、グループで目標とすることが円滑に進むこともあれば、なかなか進まないこともあったので改善したいと思う。
- ・長期目標を月齢に合わせて設定されていた。
- ・遊びの中で協力したり楽しく関わられるような活動を設定して行っている。
- ・保育者間で連携を取りながら活動を行うことができた。(2名)
- ・各クラス保育内容を充実させ、声を掛け合いながら異年齢での交流等楽しむことができた。
- ・クラスのグループ活動は勿論、リズム遊びでも異年齢児クラスに入れてもらったりして交流

ができた。

- ・他の先生と一緒に活動するときに自分が主になって動かしていくことが少なかったので、積極的に意見を言ったり活動を仕切ることも増やしていきたい。

◎保健・安全指導

- ・避難訓練は色々なパターンを仮定しながら実践していきたい。
- ・乳幼児の安全確保の為に家庭との連携はとっているが地域との連携が難しいと思う。
- ・避難訓練など適切に行われている。(2名)
- ・毎月の避難訓練がすごく為になっているなど実感している。又、防災の日にクラスで避難や非常食の確認などに取り組めた。
- ・地震が年々増えてきている為、今一度保育者間で安全についてしっかり話し合っていきたい。
- ・子どもの動線を意識して室内の模様替えをしたり安全に遊べるよう玩具等しっかりチェックしたりしていく。
- ・実際に地震があった時の先生たちの行動の早さに日頃から訓練を大事にし話し合いがされている事が伝わってきて凄いと思った。(2名)
- ・救急セット等必要な物の管理点検をしっかり行うようにしたい。
- ・毎月の避難訓練は毎回想定が違っていたが、しっかり考えて避難誘導ができた。
- ・避難バックの持ち出しをほかの職員がすることが多かったので、周りを見て行動したい。

◎所内研究・研修

- ・にこにこくらぶや自主研修等、担当を中心に計画・実行できている。内容を踏まえ保育に活かされた題材で研修できている。(2名)
- ・キャリアアップ研修や園内での研修で知識を深め、意識して保育できた。
- ・自主研修を行うことで日常の保育で行かせることが学べた。
- ・研修で学んだ事を実際の保育に活かそうとする点は良いと思う。
- ・キャリアアップで学んだことを職員間で共有したり、話し合いの時に助言したりして役立てていきたい。
- ・担当の年齢に合わせた研修に参加したり、自主研修でも今必要だと思うことを学べた。
- ・実際に保育現場で大切な事ばかりで園内研修は今後も大切にしていきたい。
- ・自主研修に進んで参加でき、良い学びになった。
- ・キャリアアップは期限ぎりぎりになってしまったのでもう少し計画性をもって行動したい。

◎所外研究・研修

- ・研修報告の時間をもっと作っていききたいと思う。(2名)
- ・研修参加者によるフィードバックが行われている。
- ・研修内容を教えてもらう場があり職員間で共有することができ良かった。(2名)
- ・それぞれが行った研修の簡単なまとめやその時の資料や記入したメモを全体に閲覧できるよ

うにしたら知識が増えるのではないかと思う。資料作成となると大変かもしれないが。

- ・研修内容を職員会議で伝える機会がありとても勉強になった。
- ・保育部会や給食部会など、積極的に参加している。
- ・研修報告会でたくさんのことを聞けて学びがあった。

◎情報について

- ・園での情報は外に出さないようにし、個人情報の漏洩がないようにしている。(2名)
- ・クラスで分担して行っていた。
- ・職員間の情報共有の際、口頭での私語や場所に気をつけていきたい。
- ・園児の名前が載った紙はシュレッターにかけ適切に処理されていて良いと思った。

◎施設・設備

- ・もっと定期的に安全点検や不審者等の対応について考えていきたいと思う。
- ・玩具・遊具の安全点検や整理はこまめに行わなければいけないと思う。
- ・道具や用具の管理がうまく出来てないことあるので意識して管理していきたい。
- ・定期的に玩具の点検をし、破損個所があれば修理して安全に遊べるようにした。
- ・安全点検や整理など毎日行えていないので、怪我にならないよう気をつけていく。
- ・使った用具等はすぐに片付けるようにする。(雨や台風の際は片付けて長く使えるようにしていきたい。)
- ・定期的に玩具の修理や整理を行うことができた。
- ・保育室の玩具を細目に玩具を替えたり、交代できなかった。月毎に替えれるよう次年度に活かしたい。
- ・保育室での壊れた所や害虫対策などの情報を共有することができた。
- ・不審者の対応も子ども達と防災の日に訓練をすることができた。
- ・安全点検を行い、危険な所があればすぐに報告するようにしている。
- ・避難訓練の中に不審者の訓練も回数を増やして行いたい。
- ・防犯カメラはあるが、対応についての訓練をした事がないので、毎月の避難訓練に取り入れたい。
- ・連絡帳が電子化されおり情報伝達が迅速で良いと思う。
- ・クラスの日常点検はできていたが、園庭や室内、遊具等の点検も計画的に行い、子ども達に怪我のないようにしたい。
- ・定期的に保育室や用具の整理整頓をしており、子ども達が過ごしやすい環境を整えている。
- ・ルクミーの活用により、各クラスや園のお知らせがスムーズに各家庭に伝えられるようになった。
- ・台風や大雨による保育園の休園等、口頭だけよりしっかり保護者に伝達できてよかった。

◎出納・経理

- ・事務係が行ってくれている。

◎施設間交流・連携

- ・休みの保育士の代わりに保育に入った時は、任された内容に取り組むことができた。
- ・小学校との交流や参観の様子を参加していない職員にも伝えていきたいと思う。
- ・幼保小の連携はしっかりとれていたのではないかなと思う。
- ・他施設での交流や触れ合いの経験が少ない為、積極的に行うようにする。
- ・普段体験できない事や自然に触れ合えて子ども達も喜んでいて。様々な所に連れていき、子ども達の刺激になるような活動を行っていきたい。
- ・姉妹園との交流もあったり小学校見学があり、他の施設の方達とも関りを持つ事ができた。
- ・リーダー会や職員会議で保育でのクラスの情報を共有してくれるので全員共通理解していて良いと思う。
- ・かわなか保育園との交流の時間が多く子どもたちは楽しく過ごせた。
- ・幼保小で子どもたちの実態や問題点を話し合い保育に活かしていくことができた。

◎家庭・地域社会との連携

- ・参観時間や曜日に決まりがない為、いつでも誰にでもオープンである。地域の行事やイベントにもよく参加できていると思う。(4名)
- ・なかなか、地域の人との交流の場がつかれないので考えていきたいと思う。(2名)
- ・地域の行事への参加ももっとできたらいいと思う。(2名)
- ・以前は地域のお年寄りを保育園に来てもらって交流会をしていたが高齢化が進み施設に入っている人も多く交流会が出来なくなった。
- ・参加週間だけでなく、送迎の際に保育室に入ってもらい、いつでも見てもらい遊んでもらえるように声掛けしている。
- ・にこにこくらぶでは、保護者と沢山会話し、情報交換する良い機会になり良かったと思う。
- ・参観日や行事を通して保護者以外の方との関わる時間がある。
- ・地域行事や自然体験の機会をより活かし、子ども達がわくわくするような活動を取り入れていきたい。
- ・地域との関わりが少なくなってきた。散歩などを通して挨拶をしたり、保育園を知ってもらうきっかけを作っていけるといいと思う。
- ・保育参加週間は、1週間という長い期間を設けることによって保護者の方も参加しやすい雰囲気となっている。
- ・地域の祭りやイベントの案内がある時は、作品を出したり参加したりしている。
- ・地域の特色を生かした行事に参加でき、よい経験になった。
- ・園見学が一日数組ある日もあった。
- ・1歳児クラスだったので地域交流に参加する機会はなかったが異年齢児の園外活動が多かった。異年齢クラスの活動にも目を向けていきたい。